

研究機関：広島大学病院

| | |
|-------------|--|
| 研究課題名 | 抗 HIV 薬の使用状況および安全性・有効性に関する調査 |
| 研究責任者名 | 広島大学病院薬剤部 教授 松尾裕彰 |
| 研究期間 | 令和元年7月3日(倫理委員会承認後)～令和4年3月31日 |
| 対象者 | 広島大学病院で HIV 感染症治療に対して抗 HIV 薬を投与された患者さんを対象としています。 |
| 意義・目的 | <p>抗 HIV 薬に対して耐性ができたり、副作用が出るとガイドラインで推奨されている抗 HIV 薬の組み合わせを続けることができない場合があります。</p> <p>当院で使用されている抗 HIV 薬のレジメンの変遷および、ガイドラインで推奨されるレジメン以外が使用されている患者さん、レジメンが変更となった患者さんの背景（薬剤耐性の有無、選択理由、治療効果、副作用など）を調査すると共に、有効性及び安全性についても評価します。</p> <p>薬剤が変更された患者背景、およびその有効性・安全性を明らかにすることで、薬剤変更が必要になった場合の代替レジメン選択の有益な情報となります。</p> |
| 方法 | <p>2014年1月以降に当院で抗 HIV 薬が処方された対象患者について、抗 HIV 薬の処方状況、副作用、治療効果を後ろ向きにカルテより調査しその関連性を評価します。</p> <p>カルテから使用する内容は、患者基本情報、血液検査データ（肝機能、腎機能等）、治療内容について使用します。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）</p> |
| 試料・情報の管理責任者 | 広島大学病院薬剤部 副薬剤部長 佐伯康之 |
| 個人情報の保護について | <p>研究で使用した内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p> |
| 問合せ・苦情等の窓口 | <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5555 広島大学病院薬剤部 薬剤師 石井 聡一郎</p> |